

令和3年第3回野辺地警察署協議会議事録

1 開催月日

令和4年2月24日（木）10時30分～11時25分

2 開催場所

野辺地警察署 訓授室

3 出席者

○ 協議会委員 5人

野坂玲子会長、野坂幸子副会長、沼端宣子委員、杉山徹委員、川畑和光委員

○ 警察署 7人

署長、次長、刑事生活安全課長、地域課長、交通課長、警備課長、事務局
（警務課員）

4 開催内容

(1) 開会

(2) 会長挨拶

(3) 署長挨拶

(4) 議事（令和3年度における業務推進状況について）

○ 警務課

- ・ 警察安全相談の取扱状況について
- ・ ふれあい広報活動の推進状況について
- ・ 犯罪者支援施策の推進状況について
- ・ 署員のスキルアップ施策の推進状況について
- ・ 健康管理・「きずな」を深める施策の推進状況について

○ 刑事生活安全課

- ・ 特殊詐欺の被害状況について
- ・ 窃盗事件の発生状況について
- ・ 具体的な犯罪抑止対策の推進状況について
- ・ 防犯に関する意識調査について

○ 地域課

- ・ 山岳遭難、水難事故、雪害発生状況について
- ・ 六ヶ所村交番・駐在所統廃合後の活動について

- ・ 若手警察官の継続した育成訓練について

○ 交通課

- ・ 管内の交通事故発生状況について
- ・ 路線別交通事故発生状況について
- ・ 交通死亡事故皆無継続日数について
- ・ 各種交通安全活動について
- ・ 六ヶ所村尾駁沼周辺の渋滞緩和について

○ 警備課

- ・ 管内の災害発生件数について
- ・ 各種訓練実施状況について
- ・ 令和3年中の警衛警護について
- ・ 居住外国人の把握について

(5) 意見・要望等

- 自転車盗は、その場から乗って盗んでいく場合と、その場から車に積み込んで盗む場合があると思うが、どちらが多いのか。

車に積んで盗む場合は、ツーロックの効果がなく、自転車を固定する対策が必要であると思うが。

[回答] その場から乗って盗む場合が多く、多くは移動手段の足として利用しており、乗り捨てが多く、中にはその後も自分の物として使用している犯人もいる。

引き続きツーロックなどの防犯指導等を継続する。

- 外国人が日常生活におけるルールを分かっていないことが多いが、警察で指導できないものか。

[回答] 警察では外国人の働く企業に赴いて、犯罪被害防止や交通法令遵守講話等の指導を実施している。

今後、外国人に対する防犯指導等行う際、行政を巻き込んだ生活ルールやマナーの指導を検討する。

- 還付金詐欺被害防止のため、AI等最新技術を取り入れて、高齢者宅に掛かってきた電話が詐欺の電話であると判断するような機械を導入できないものか。

[回答] 導入には予算が掛かることから、今できることとして高齢者宅の防犯指導、被害防止の広報活動、金融機関における警戒活動等地道

に行っており、引き続き被害防止に努めていく。

○ 先日、高齢者の孤独死が数日後に発見されていますが、孤独死がないように出来ないものか。

〔回答〕 警察と役場等では、徘徊等の問題を抱える高齢者に関するネットワークを構築しており、引き続き行政側と情報共有を図って行く。

5 署長総括

6 閉会

【 開催状況 】

